

| | |
|---------------------|---|
| 施設所管課 | 健康福祉部障害保健福祉課 |
| 施設管理者 | (社福)松原愛育会 |
| 指定期間 | 平成30年4月1日～令和5年3月31日 |
| 中期経営目標 (H30～H34) | 利用者アンケートにおいて、引き続き利用者サービス及び施設の維持・管理の満足度95%以上の維持を目指します。 |

1 中期経営目標達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組

(1) 実績

| 項目 | 実施内容 |
|---------------|--|
| ① サービス向上・利用促進 | <ul style="list-style-type: none"> ◆個別支援計画 <ul style="list-style-type: none"> ・状況把握(アセスメント)、傾聴(ニーズ調査)、同意(モニタリング)を行い計画の作成を行った ◆日中活動 <ul style="list-style-type: none"> ・適正や関心の高さで活動グループを編成、利用者の達成感、充実感、やりがい、楽しみがある時間を提供 ・銅線リサイクルの作業活動を集中して行えるように環境整備したり、活動時間を長くしたりすることで収入が倍増し、工賃を利用者に還元することができた ・マイクロバスによる外出を多く実施した ◆食事、衛生保持 <ul style="list-style-type: none"> ・美味しく楽しく食事をできるように、食事の内容と食事場所の適切な環境づくりに努めた。また排泄、入浴については利用者のプライバシー、心情、安全面に配慮した ◆健康維持 <ul style="list-style-type: none"> ・利用者との会話・様子を通して体調の変化を早い段階で把握する ・軽運動を日常的に実施し、健康増進・老化予防を図った ・看護師を1名増員し、3名体制として健康管理に努めた ◆支援の困難性の高い利用者 <ul style="list-style-type: none"> ・職員を研修へ派遣し、資質の向上に努めた ・医師、理学療法士、作業療法士等の専門職との連携を図り、専門性の高い支援のあり方、設備面の工夫を検討 ◆行事 <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の興味・関心、ニーズに応える工夫をし、実施した |
| ② 広報活動 | <p>ホームページ更新(月1回) 広報誌を発刊(年2回) 夏祭り、学園祭等イベント時の周辺住民等への周知</p> |

(2) 平成31年度における取組内容の見直し等

| 実施内容 |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・H30に地域在住の方2名の生活介護利用があった。H31は更に利用者を増やすため、活動内容の充実と広報活動に努める ・クッキー販売に力を入れ、売り上げ増加を目指し販路拡張に取り組む ・美術教室について、外部での展示機会を増やし、利用者の自己肯定感を強化する機会とする |

2 中期経営目標の進捗状況

| 測定指標 | H26～28年度 (基準値) | H29年度 | H30年度 | 前年度比 | 基準値比 | H34年度 (目標値) | |
|---------------------|-------------------|-------|-------|--------|-------|----------------|--|
| (1) 利用者数(人) | — | — | — | — | — | — | |
| (2) 貸館稼働率(%) | — | — | — | — | — | — | |
| (3) 利用者アンケートにおける満足度 | | | | | | | |
| 利用者サービス(%) | 98.5 | 88.9 | 100.0 | 11.1割↑ | 1.5割↑ | 95%以上 | |
| 施設の維持管理(%) | 97.9 | 95.5 | 100.0 | 4.5割↑ | 2.1割↑ | 95%以上 | |

※基準値は中期経営目標における基準値

<利用者数、貸館稼働率など利用指標に係る増減理由>

| 指標 | 対前年度増減理由 | 対基準値増減理由 |
|-------|----------|----------|
| 利用者数 | — | — |
| 貸館稼働率 | — | — |

(2) 利用者アンケート結果(平成31年3月実施 有効回答数54件)

| 項目 | 回答 | | | |
|------------|------|------|------|-----|
| | 良い | 概ね良い | やや悪い | 悪い |
| 利用者サービス(%) | 47.2 | 52.8 | 0.0 | 0.0 |
| 施設の維持管理(%) | 57.1 | 42.9 | 0.0 | 0.0 |

3 施設等の維持管理

| 項目 | 実施内容 |
|------------|--|
| (1) 清掃 | <ul style="list-style-type: none"> ・日常清掃：毎日1回実施 ・入所者の寮棟の廊下、デイルーム、食堂、配膳室のワックスかけや厨房清掃：年2回 ・事務室のある管理棟全域・医務室・洗濯室・体育館・作業棟のワックスかけ：年1回 |
| (2) 設備保守点検 | <ul style="list-style-type: none"> ・合併処理施設保守点検：月2回 ・水質検査：年4回 ・冷暖房用設備の冷温水発生機点検、保守：年4回 ・冷却塔点検・保守、空気調和機・空調換気扇フィルター清掃、自動扉開閉装置の駆動・懸架・制御等の保守管理、消防設備の自動火災報知設備、排煙設備、スプリンクラー設備、誘導灯及び誘導標識、消火器具、非常放送設備、火災報知装置、自家発電設備点検：年2回 ・自家用電気工作物保守管理：年6回 |
| (3) 植栽維持管理 | 職員が学園敷地内の植栽を点検し、随時、肥料補給や枝切り等の維持管理や雑草刈りを実施 |
| (4) 警備 | 防火管理者のもと日中は火元責任者が各エリアの管理を実施し、夜間は夜勤者が学園内外の火・電気、戸締り等と定期巡回を実施 |
| (5) 小規模修繕 | <ul style="list-style-type: none"> ・オープン食器洗浄機温蔵庫修理 ・非常用発電機バッテリー交換 ・消防用設備(予備電池交換) ・各所扉修理 ・各所錠前、電気錠修理 など |

4 管理運営体制

| 項目 | 実施内容 |
|------------------------|--|
| (1) 緊急時の対応・安全管理などの危機管理 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 消防計画や安全対策要綱に基づいた避難訓練 月1回（うち夜間想定を2回、緊急時電話通報訓練1回） ・ 不審者への緊急対応訓練 年1回 ・ 救急救命講習のAED操作、三角巾の使用方や救急車要請訓練を開催 ・ 栄養職員の衛生管理 年2回 ・ 感染症発生時の処置方法を確認 |
| (2) 個人情報の管理状況 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 基本協定（個人情報の取扱いに係る特記事項）に基づき、適正に管理している |

5 収支状況

(1) 使用許可等の状況

(単位：件)

| 項目 | 許可件数 | 不許可件数 | 不許可理由 |
|----|------|-------|-------|
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| 合計 | 0 | 0 | |

(2) 使用料の収入実績（利用料金の収入及び減免の状況）

(単位：千円)

| 項目 | 収入額 | 減免額 | 減免理由 |
|----------|---------|-----|------|
| 自立支援費等収入 | 500,570 | 0 | |
| | | 0 | |
| | | 0 | |
| 合計 | 500,570 | 0 | |

(3) 収支決算

(単位：千円)

| 収入 | | 支出 | |
|----------|---------|------|---------|
| 指定管理料 | 84,097 | 人件費 | 372,678 |
| 利用料収入 | 498,418 | 光熱水費 | 20,375 |
| その他 | 2,152 | 修繕費 | 6,983 |
| | | その他 | 89,862 |
| 合計 ① | 584,667 | 合計 ② | 489,898 |
| 収支差額 ①－② | 94,769 | | |

6 利用者からの意見、苦情、要望

| 年 月 | 内 容 | 対 応 |
|----------|-------------|--------------|
| 平成30年4月～ | 施設内のおいが気になる | 清掃を工夫して対応します |
| | | |
| | | |
| | | |

7 事故、故障等

| 年 月 | 内 容 | 対 応 |
|-----|-----|-----|
| | なし | |
| | | |
| | | |
| | | |

8 その他報告事項など

| |
|--|
| |
|--|

9 評価結果

| 評価項目 | 評価 | 所見（工夫・改善点） |
|----------------------------------|----|--|
| (1) 中期経営目標の達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組 | A | <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の日中作業（主に銅線リサイクル）のための環境整備等を行い、収入を倍増させ、工賃を利用者に還元することによって、利用者の働く意欲向上に努めた ・防犯対策として、厨房に防犯カメラの設置をし、警備の強化にあたっている ・看護師を1名増員し3名体制とすることで、健康管理や夜勤時のスムーズな対応ができるように努めた ・こうした取り組みなどにより、利用者サービスに関するアンケートで満足度95%以上を維持した |
| (2) 施設等の維持管理 | B | <ul style="list-style-type: none"> ・日常の清掃や設備保守点検、警備等が事業計画どおり適切に実施されている ・不具合が生じた機器等の補修・修繕を迅速に行っており、利用者に与える影響を最小限にしている |
| (3) 管理運営体制 | B | <ul style="list-style-type: none"> ・職員配置や職員研修、個人情報の管理について、事業計画どおり適切に実施されている ・避難訓練、消火訓練を実施するとともに、救急救命講習のAED操作、三角巾の使用方や救急車要請訓練を開催するなど、安全管理に努めている ・全職員が感染症対策の研修を受け、知識の習得に努めるとともに、利用者への予防接種、また発生時の適切な処置を行うなど、衛生管理を図っている |
| 総合評価 | A | 施設の設置目的にあった管理運営がなされており、利用者の声を運営に生かすなど、利便性の向上に積極的に取り組んでいる |

○ 評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

○ 総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

10 助言・指摘事項